

## 企業CM第6弾「世界を駆けめぐる篇」、 第7弾「とことん研究篇」を全国展開

ニッスイの志「GOOD FOODS for YOU!」、すなわち「人々により良い食をお届けしたい」というニッスイのメッセージを伝える企業CMシリーズ。今回のCMは、研究開発力・品質保証力・未来志向・探究心や仲間との共創といったニッスイの価値創造の源「Nissui Made」がテーマです。ニッスイの新しい“食”の一つである「完全養殖 黒瀬がり」に焦点をあて、世界へ流通させる仕事に携わる従業員の姿や、とことん研究する研究員の姿から、ニッスイが水産資源からさまざまな価値として生み出しお届けしている「GOOD FOODS」の在り方をお伝えします。

第6弾  
「世界を駆けめぐる篇」  
2024年10月1日  
放送開始



第7弾  
「とことん研究篇」  
2024年11月3日  
放送開始

「GOOD FOODS for YOU!」特設サイトはこちら  
▶ [https://www.nissui.co.jp/goodfoods\\_foryou/](https://www.nissui.co.jp/goodfoods_foryou/)



2024年7月より、私たちの生活に欠かせない「食」の力で未来を変えようとする、さまざまな取り組みを紹介するミニ番組「FIND! GOOD! FOOD! 未来を変える食の冒険」(テレビ東京毎週水曜日22:58~)への提供を開始しました。



株式会社ニッスイ

〒105-8676

東京都港区西新橋1-3-1 西新橋スクエア

ウェブサイト <https://www.nissui.co.jp/>



本誌は環境へのやさしさに配慮して、FSC®認証紙と植物油インキを使用するとともに、針金を使わない「ECO綴じ」にて製本しています。

表紙への想い

環境に配慮し適切に管理された漁業と、ニッスイの加工技術で、皆さまの食卓を支えるニッスイの取り組みを表現しています。



# NISSUI REPORT

## 第 110 期 中間

2024.4.1 ▶▶ 2024.9.30

株式会社ニッスイ

証券コード:1332



まだ見ぬ、食の力を。

# Top Message –株主の皆さまへ–

トップメッセージ



健やかな生活とサステナブルな未来を実現する  
新しい“食”を創造していきます

株式会社ニッスイ  
代表取締役 社長執行役員  
最高経営責任者(CEO)

浜田 晋吾

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り深く感謝いたします。

## 2024年度 中間期の実績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善などにより経済環境に改善傾向が見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、不安定な為替の変動などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

世界経済(連結対象期間1-6月)については、欧米においてインフレ緩和による実質賃金の増加を受け、個人消費の持ち直しが景気を下支えしました。

ニッスイおよびニッスイグループの水産事業では、国内で鮭鱒などの販売が好調に推移しましたが、白身魚の市況の低迷で北米加工事業が引き続き厳しいうえ、海の水温上昇や台風などの影響を受けたことで国内外の漁業・養殖事業も苦戦し減益となりました。食品事業では、円安やチルド事業の好調により増収となったうえ、原料価格低下の効果もあり増益となりました。

このような状況下で当中間連結会計期間の営業成績は、売上高は4,406億82百万円(前年同期比335億48百万円増)、営業利益は172億76百万円(前年同期

比10億円増)、経常利益は169億76百万円(前年同期比41百万円減)、親会社株主に帰属する中間純利益は104億99百万円(前年同期比11億86百万円減)となりました。

## 2024年度 通期業績予想

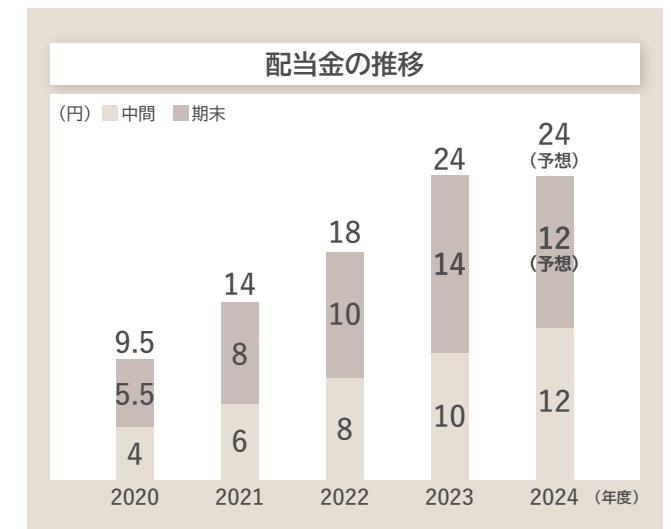
これまでの実績は順調に推移しているものの、日米の政治動向により為替を始めさまざまな変動が予想されることから、両国の選挙後の事業環境を見極める必要があると判断し、2024年5月14日公表の通期の業績および配当予想については変更しておりません。

	2025年3月期 中間期	2025年3月期 計画 (5月発表)	進捗率
売上高	4,406億円	8,750億円	50.4%
営業利益	172億円	325億円	53.2%
経常利益	169億円	350億円	48.5%
当期純利益	104億円	240億円	43.7%

## 株主還元

当社グループの利益配分は、長期的・総合的視野に立った企業体質の強化ならびに将来成長が見込まれる分野への事業展開に備えた内部留保に意を用いつつ、経営環境の変化に対応して連結業績に応じた株主還元を行うことを基本方針としています。2024年度の間配当は、期初計画通り2円増配の1株12円とさせていただきます。

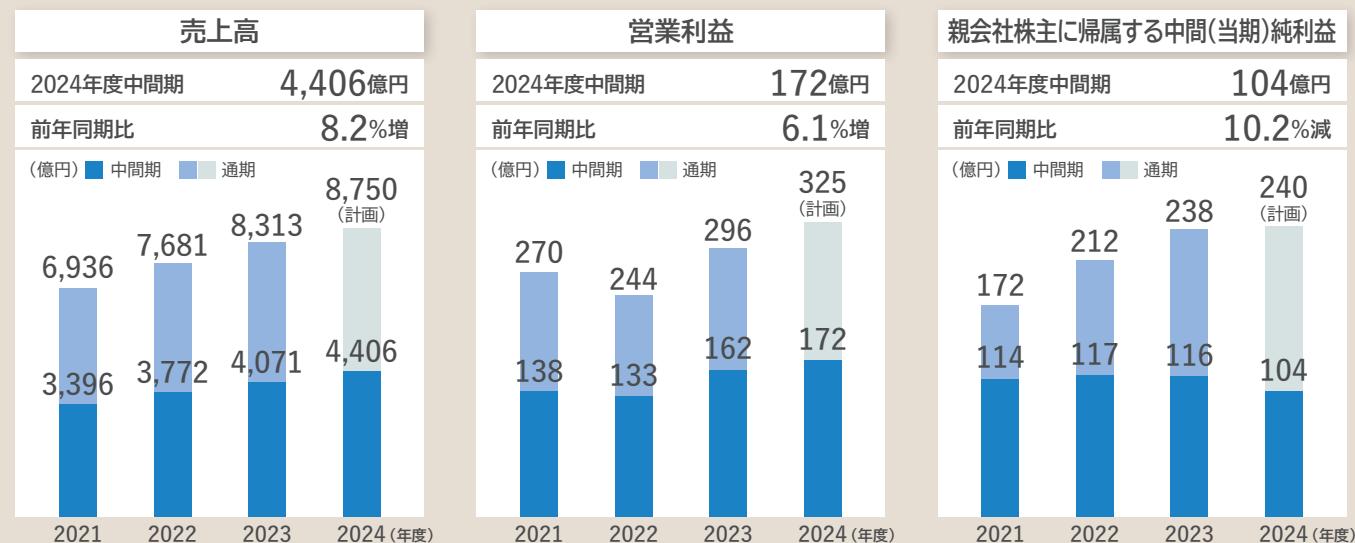
事業ポートフォリオ経営とサステナビリティ経営を推進し、企業価値を高める努力をしていきます。引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。



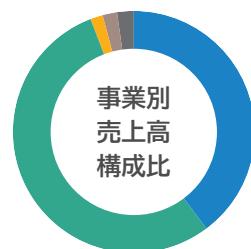
# Financial Information

2024年度中間期決算情報(2024年4月1日~9月30日)

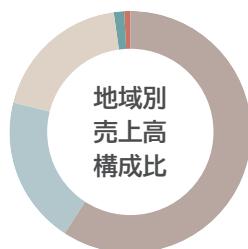
- 決算のポイント**
- ✓ 売上高は、食品が堅調なうえ為替の影響もあり増収
  - ✓ 営業利益は、好調な食品が水産をカバーし過去最高益を更新
  - ✓ 中間純利益は、有価証券売却のタイミングもあり減益



事業	構成比	売上高 (億円)
水産事業	39.8%	1,755
食品事業	54.4%	2,398
ファインケミカル事業	1.7%	72
物流事業	1.9%	82
その他	2.2%	96



地域	構成比	売上高 (億円)
日本	59.3%	2,614
北米	19.6%	861
ヨーロッパ	19.0%	839
南米	1.4%	63
アジア/オセアニア	0.6%	27



IR情報  
<https://www.nissui.co.jp/ir/index.html>

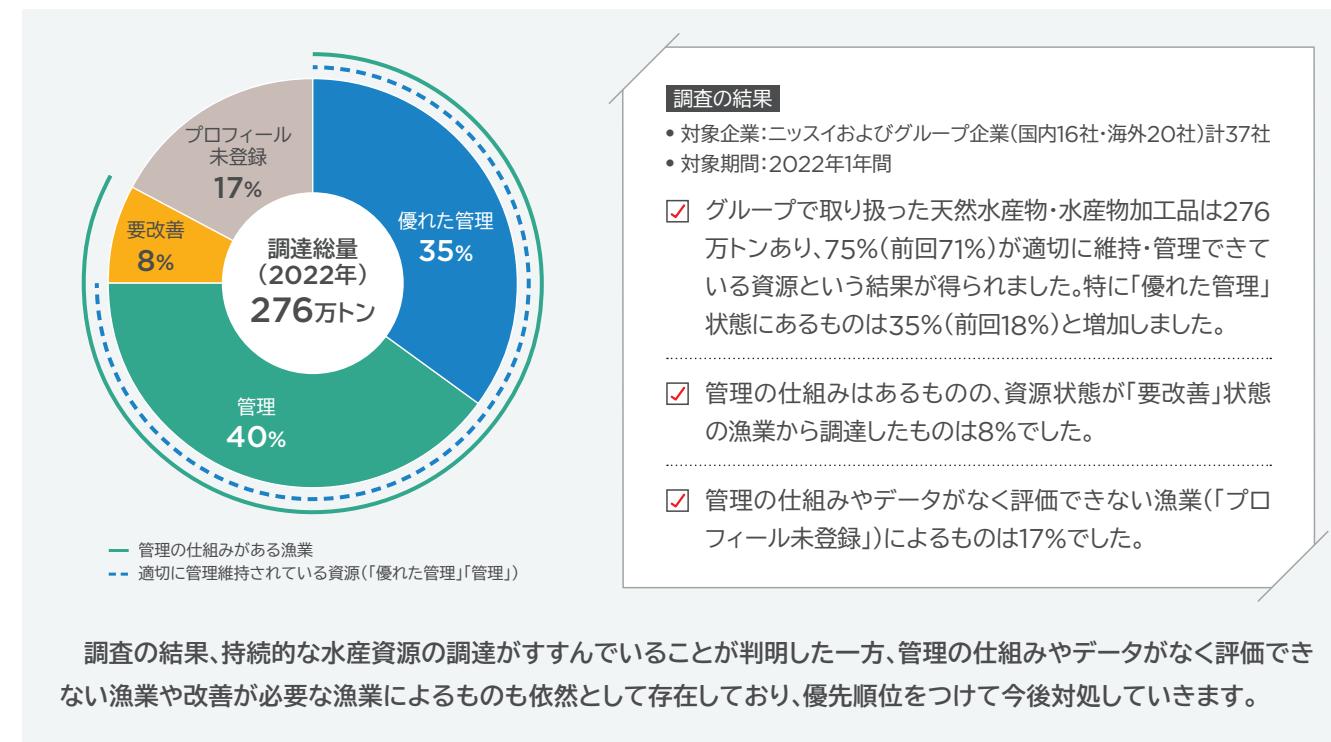


# Special Topic ①

特集 ①

## ニッスイグループ取り扱い水産物の資源状態調査(第3回)結果

海の恵みを利用してビジネスを行うニッスイグループにとって、取り扱う水産物が持続可能な状態にあるかは中長期的な事業のリスクやチャンスに影響する重要な事項です。そこでニッスイでは「ニッスイグループ取り扱い水産物の資源状態調査」を2016年より定期的の実施し、取り扱う水産物について漁業の管理状態と水産資源の状態を調査しています。3回目となる2022年の調査結果を今年9月に発表しました。



詳しい結果は以下をご覧ください。  
[https://nissui.disclosure.site/assets/pdf/212/2022\\_3rd\\_survey.pdf](https://nissui.disclosure.site/assets/pdf/212/2022_3rd_survey.pdf)



## マグロ養殖事業の強化

### 国内養殖マグロ事業の統合

これまでニッスイグループの国内養殖マグロ事業は、金子産業株式会社と西南水産株式会社の2社が担ってきましたが、より効率的な事業運営と今後の拡大のため、2024年4月に両社の同事業を株式会社ニッスイまぐろに統合し、10月より業務を開始。今後は、ニッスイまぐろを核として、養殖から加工、販売までの養殖マグロのサプライチェーンの強化に取り組みます。

ニッスイの国内養殖マグロは市場のシェア20%を占めます。事業の一本化により全体最適を図り、存在感を示していきます。



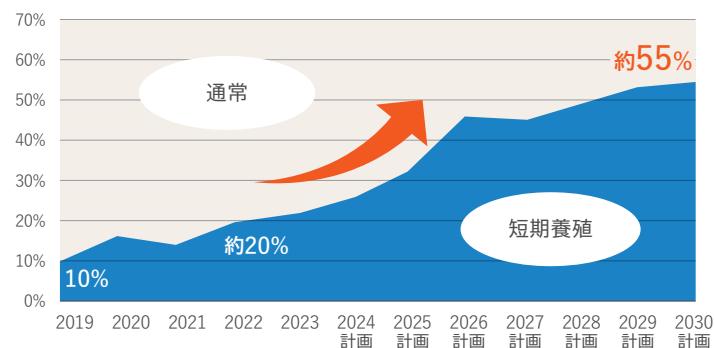
ニッスイまぐろの事業本部が置かれている金子産業事業本部全景 (佐賀県唐津市)

### 短期養殖本まぐろ事業の拡大

ニッスイまぐろでは、今後伊根事業所(京都府)や九州の各事業所で行う短期養殖本まぐろ事業を拡大します。通常の国内マグロ養殖では、30kg未満の小型のクロマグロを3~5年程度育成する方法が主体です。一方、同社ではグループの漁業会社である共和水産株式会社などと協働し、100kg前後の大型のクロマグロを漁獲して約半年間育成する短期養殖の比率を高めます。

短期養殖は天然により近い肉質に仕上がります。また、養殖期間が短いことから台風・赤潮・魚病といったリスクが低減され、飼料や人件費などのコストも抑制でき、資本効率や収益性の改善にも大きく寄与します。

短期養殖本まぐろの比率を今後増やしていく



### 「光洋丸かつお」を販売

### MSC漁業認証取得した漁業によるカツオを使用



ニッスイグループの海外まき網船「第七十八光洋丸」(共和水産株式会社所属)と「第八十八光洋丸」(同社子会社の東海漁業株式会社所属)が、中西部太平洋でのカツオおよびキハダマグロのまき網漁業で、水産資源と環境に配慮し適切に管理された漁業であるとして、2024年2月にMSC漁業認証を取得しました。日本船籍のまき網漁船による漁業としては初めてのMSC漁業認証取得です。

ニッスイでは、両船が水揚げした冷凍カツオの一部をロインやタタキなどに加工し、「光洋丸かつお」として全国の量販店水産売場や鮮魚小売店・外食などで販売しています。今秋、全国の量販店水産売場で「光洋丸かつお」のプレゼントキャンペーンを実施、認知の向上に取り組んでいます。



第八十八光洋丸

## 「大きな大きな焼きおにぎり」、おかげさまで発売35周年 ギネス世界記録にも認定

1989年に発売した「大きな大きな焼きおにぎり」(家庭用冷凍食品)は今年で35周年。さまざまな広告販促企画を展開して周年を盛りあげています。また、2024年2月には、『冷凍焼きおにぎり世界売上No.1』\*としてギネス世界記録™に認定されました。



数量限定商品第3弾  
「大きな大きな焼きおにぎり  
名古屋八丁味噌味」



35周年の特設サイトなどを開設するとともに、記念の限定商品として「九州甘口しょうゆ味」「関西だししょうゆ味」「名古屋八丁味噌味」など味付けの異なる商品を発売し、ご好評をいただきました。さらに、2025年1月には第4弾数量限定商品の発売を予定しています。ぜひご期待ください。

|| 35周年特設サイトはこちらから ▶ <https://www.nissui.co.jp/product/brands/yakioni35th.html>



\*記録名:最大の冷凍焼きおにぎりブランド(最新年間売上2023年) 正式英語記録名:Largest frozen grilled rice ball brand - current(2023)  
対象商品:ニッスイ家庭用冷凍焼きおにぎり全品 認定根拠:第三者によるグローバル調査データに基づく 対象期間:2023年1~12月